



KAPATIRAN TIMES

カパティラン・タイムズ

2022年5月 No.37

〒105-0011 東京都港区芝公園 3-6-18 日本聖公会東京教区事務所内
Tel&Fax:03(3432) 6449 E-mail:kapatiran.tko@nssk.org
編集:山崎常城・永瀬良子

「ひとりひとりのために祈る」

日本聖公会北海道教区 主教 笹森田鶴

しだいに春らしい季節になり、木々が芽吹き花々が咲き始め、気温の上昇とともに体が冬の緊張からほぐれていきます。春はそのような穏やかな季節である一方で、日本の年度が4月から始まるために出会いと別れの季節とも言われています。それはカパティランでも同様です。3月末で高校や大学を卒業していく方々との別れ、また新しい年度に奨学金を申請して今年度の奨学生となる方々との出会いです。たくさんの外国にルーツを持つ若い世代の方々がカパティランとつながってきました。

2年以上も続くコロナ禍によってしばらくカパティランの活動は主にネットでの対面となっていたこともあり、わたしなどは理事であっても直接お会いできた奨学生はほぼ皆無でした。けれどもカパティランのスタッフや理事たちは、どのような社会情勢であろうとカパティランとつながっている方々のために祈り、可能な支援の実施に心を砕いてきました。ことに奨学生やそのご家族へのスタッフの心配りは、このような表の場には

なかなか現れないものの、理事として大変誇りに感じる献身だと感謝しています。1988年にカパティランの活動が開始されてから、具体的な支援の方法や対象が変化しても、カパティランの方針は変わらずにきたことが丁寧な関係の中での支援継続を可能にしてきたと考えております。その方針とは、目の前の方が自分の人生を選び取っていくことを素朴に支援していくという関わり方です。

カパティランを通しての若い世代の方々との交わりは、日本での生活の「常識的な」視点の変革を余儀なくされます。そして支援団体にできることは本当に微力であることを知らされ、生き抜こうとする一人の若者の人生に圧倒され、その周りでうろたえながら必死にできることを探しています。画一的なものを求める力が支配している日本の地において、多様な背景を持つ奨学生の一人ひとりの生きる力こそ社会にとって大切となることを願いつつ活動しています。そしてカパティランの理事会は毎回この若者たちのために祈り続けてきました。他者のた

めに祈ることは、その人の人生に関わる
ことだからです。

皆さまが支援してくださっている一人ひとりの奨学生のために、ぜひ祈っていただければ幸いに存じます。そして引き続きその祈りを込めたカパティランへのご支援を賜りますよう心よりお願い申し上げます。この度理事の職務から離れますが、わたしもこれからも祈り続けてまいります。



【ご報告】

2021年11月3日に行われた北海道教区主教選挙で、カパティランの理事であるマリア・グレイス笹森田鶴司祭が選出されました。去る4月23日に主教授手式が行われ、日本聖公会、また東アジアで初の女性の主教として今後は北の大地でお働きになられます。それに伴いカパティランはご卒業ということになりますが、誕生から長きにわたっての笹森先生の多大なお働きに感謝すると共に、これからのご健康とよきお働きをお祈りいたします。

卒業おめでとう！



今年もカパティランから卒業生を輩出しました。お支えいただき、ありがとうございました。これからもお祈りのうちに覚えていてください。

高校卒業 Mさん (フィリピンルーツ)

カパティランとは私の母が色々相談をしていたため、小さい頃から関わりがありました。高校生になって奨学金をもら

えることになった時はとても嬉しかったです。部活はバスケット部に入っていたので、部活のユニフォームや、学校の教科書代を支払うことができました。それ以外にも、近くの区役所の「家計相談」に一緒に来てくれたり、入学説明会や担任の先生との面談にも来てくれました。私が医療事故に遭ったときも、ずっと心配してくれて、事故後に初めて電話で話した時は、カパティランは泣いて喜んでくれました。

父親のいない私にとって、神崎先生はお父さんのような存在で、野尻キャンプでは兄弟も一緒にずっと泳いでいました。

カパティランはいつも担任の先生に色々言われたり、お母さんと喧嘩したときもぐちを聞いてくれて、責めないでいてくれました。

大学進学を希望していましたが、1年間働いてお金を貯めるつもりです。事故の後遺症で記憶が続かなかったり、集中すると疲れて寝込んでしまうため、少しずつ元に戻りたいです。もし、大学に行ったら、勉強をたくさんして、留学もしてみたいです。ごはん会には卒業生も参加してもいいので、楽しみにしています。

卒業生は今！

皆様が支えてくださった学生達は、卒業後、苦しみもがきながら、社会に出てがんばっています！今回は、卒業生のその後について共有させていただきます。

卒業生 Rさん

(フィリピンルーツ・社会人1年目)

高校を卒業後に航空関係の仕事に就くために専門学校に入りました。学校に入った初日に、コロナ禍で航空関係の就職は難しいかもしれない、他の候補も考えておきなさい、と先

生に言われました。せっかく入学したのに、親には心配かけられないため言えなくて、とても不安になってしまいました。「先輩はどこに就職しているか、航空関係以外だとどういった職種に就職ができるのか、先生に聞いてごらん」とカパティランが言ってくれたので、心と頭の中が少し冷静になりました。

不安はなくなったものではないのに、電話を切ってから「がんばろう」と思いました。今年無事に ANA に就職が決まりました。喜んで連絡をしたら、良子さんも喜んでくれて、とてもうれしかったです。ごはん会にも参加して、自分の経験を話したいです。いつか、カパティランのみんなと空港のカウンターで会いたいです。

卒業生 E さん (フィリピンルーツ・社会人2年目)

第一希望のホテルへ就職が決まっていたものの、コロナ禍でホテル業界は大丈夫なのか、不安になり、急遽ITエンジニアとして働き始めました。他社へ出向する形での勤務では、直属の先輩もいないため、与えられた仕事をとにかく「こなす」ことで精いっぱいでした。残業も多く、寝に帰るだけの毎日で、週末も外に出るのがおっくうでほとんど寝ている生活でした。時々、カパティランがどんな様子か、連絡をくれたので、その時に愚痴を聞いてもらったり、頑張ってるね、と認めてもらえたので、なんとか続けてこれたと思っています。4月から社会人2年目に入りました。今年は少しずつかもしれませんが、週末に趣味を見つけたり、余裕をもって働けたらいいな、と思っています。



卒業生 A さん (フィリピンルーツ・社会人4年目)

ベンチャー企業で1年目から SNS 等の広報活動などを1人で担当し、がむしゃらにがんばっていました。卒業後にカパティランのごはん会に行った時、張りつめていた気持ちがぷつん、と切れて、泣き出した私を、ぎゅっと抱きしめてくれたことを懐かしく思い返します。今はこれから就職活動を始める大学生や、社会人1年目、2年目の後輩たちに、私ができることは、お手伝いしていこうと思っています。

卒業生 S さん (パキスタンルーツ・社会人2年目)

大学卒業後に市役所に就職しました。人間関係で苦勞したことはなかった自分ですが、配属先の先輩に、いつも冷たく当たられて、さすがに心が打ち砕かれそうになりました。僕は、下に兄弟がいるので、家でも疲れた顔をしないようにしました。同年代の友達も、同じように苦しんでいたのも、なんとなく、辛い、苦しい、という気持ちを誰にも言えない状況になってしまいました。カパティランが連絡をくれたとき、思わず電話をかけてしまいました。話を聞いてくれたことが、僕にとっては、とても大きな励みになりました。

■皆様のお支えに心から感謝申し

上げます。

2021年11月～2022年3月(順不同・敬省略)

《個人献金》

2021年11月

菅谷恵康 野村紘子 藁谷さた
北村アイリーン

2021年12月

安次嶺佳子 横内光乃 兼子佐与子
安達真理子 加納美津子 戸塚泰子
永野つね 関澄子 笹森田鶴
山本和子 小川弥生 菅谷恵康
蒔田裕光 小野里日出子 川崎葉子
春名進 松村裕美子 大栗ますみ
大西新吾 藤井美佐子 保坂久代
塚本祐子 畑井正春 豊田純子
渡辺康弘 飯塚みや子 北村篤嗣
本庄久美子 本多峰子 木村真理子
木島出 藁谷さた 鈴木満紀子・慰

2022年1月

菅谷恵康 藤田美土里
サイモン・クレイ

2022年2月

菅谷恵康

2022年3月

菅谷恵康

《奨学金》

安次嶺佳子 岸まち子 小田京子
横内光乃 今泉裕子 小澤和津
前田良彦 笹森田鶴 松村裕美子
藁谷さた 早川裕美子 田中弥生
永井信行 安藤裕子*4 匿名1名
市原誉子・信太郎

(*数字は献金いただいた回数です)

《多文化共生ホームステイ》

藁谷さた

《後援会費》

池田信己 岸まち子 橋本優子
奨学金 五十嵐爽子 木澤洋子
安藤裕子 司祭宮崎光 吉田昌夫
中野京子 青山博子 藁谷さた
松田正人 須藤和男 大谷偕子
保田奎子 北村アイリーン

《教会・学校・企業等》

聖アンデレ教会 聖マーガレット教会
聖愛教会 聖救主教会
聖パウロ教会 葛飾茨十字教会
インマヌエル新生教会 聖マルコ教会
小笠原聖ジョージ教会 八王子復活教会*毎月
川口基督教会 大阪聖愛教会
帯広聖公会 函館聖ヨハネ教会
富山聖マリア教会 カトリック清瀬教会
香蘭女学校 香蘭女学校校友会会長保坂久代
ハワイコーヒーカンパニー合同会社

ご支援をお願いいたします。

■郵便振替

名義:カパティラン
振替番号:00190-3-581517

■銀行振込 三菱UFJ銀行

名義:カパティランササモリタツ
口座番号:0150100 虎の門支店

※銀行振込の際は通帳にお名前しか
記載されません。領収書をお送りい
たしますので、ご連絡をお願いいた
します

kapatiran.tko@nssk.org

■インターネット

Giveone [カパティラン](http://www.giveone.net/)で検索
<http://www.giveone.net/>

※寄附金控除・税額控除あり

※クレジットカード可

■facebook

いいね!で支援

